

とおかまち



豊かな地域と未来をつくるために

平成5年に閉鎖された旧十日町市民スキー場。放置され荒廃した森を再生し水土保持機能を回復させようと、10月20日(土)、十日町市民協働の森づくりによる第1回植樹祭が行われました。植樹祭では市民230人が参加し、ブナなど約1,800本が植樹されました。今年から5年の計画で予定されている植栽事業。苗木を育てるワンコインどんぐりなども計画しこれからも市民協働で進める予定です。

主な内容

特集

● Welcome to "KOSHIRAKURA" 2-6

ピックアップニュース

● 水道事業決算/第45回十日町市美術展 7-9

● 十日町病院整備基本計画/お楽しみ企画 10-13

お知らせ・ガイド 14-21

連載コーナー

● ときめきネットワーク/歴探 ほか 22-23

● 元気予報/ぐるり川西宝さがし ほか 24-25

タウンピックアップ 26-27

ジュニア芸術祭 28



十日町市の最北部にある集落、小白倉。そこには、30世帯・約80人が、脈々と続いている農村文化を引き継ぎながら、生活を営んでいます。

「美しい日本のむら景観コンテンツ」で、最高賞を受賞したこともあるこの集落は、平成8年から17年間に渡りAAスクール（英国建築協会付属建築学校）の「ランドスケープワークショップ」という合宿研修を受け入れています。

少子高齢化が進む中山間地の地域で、このように国際的な交流を継続している集落は全国的にも珍しい事例です。

「キャンパス白倉」を中心に繰り広げられている活動の歴史をひも解きながら、小白倉の魅力と、国際交流の継続の秘けつに迫りました。

問合せ：川西支所地域振興課

☎ 768-4951

Until Now

これまでの経緯

◆きつかけ

— 学校らしいにぎわいを残したい —

平成8年春、AAスクール教授の江頭慎さんが、国内で長期にわたり、自然・集落・民家などを体験しながら学習できる場所を、県を通じて探していました。条件を満たす場所が見つからない中、旧川西町職員が県に小白倉集落を紹介したことがきっかけでした。

出会いからさかのぼること2年前、小白倉では集落の中心的存在だった白倉小学校が閉校。集落としては、残った校舎をあくまで学校らしい取組みに活用してほしいという思いがありました。具体的なアイデアを見い出せずには、そんな矢先にAAスクールの合宿研修先の話があり、受け入れることを決断したのです。

一度に滞在するのは、20人近くもの外国の学生たち。最初は言葉が通じないことにとまどいや不安もありましたが、すぐに言葉を越えたコミュニケーションをとることができるようになりました。

校舎も「キャンパス白倉」と名付けられ、AAスクールの拠点として、また地域活性化施設としての利用が始まりました。

特集

◆活動の歴史 — 地域に根差した活動を展開 —

17年間で実にさまざまな活動を行ってきました。学生は、地形読み取りから始まり、2年目以降は、バス待合所・東屋・水飲み小屋・集落展望台・ピザ釜など「地域に役立つもの」という視点で、施設や設備を作ってきました。

また、学習の成果を試す実践の場だけでなく、「奇祭」として知られる「もみじ引き祭り」や、上野地区で毎年行われる仮装大会など、集落行事に参加しながら地域に根差した時間も過しています。



この長い交流には、大地の芸術祭も深く関係しています。第1回展で、江頭教授と学生とで移動式の大型ピンホールカメラを作成し、市内の各集落を撮影するツアーを実施。キャンパス白倉でカメラを制作したり、トラクターでけん引して巡ったりし、集落の人々との信頼関係がグッと深まるきっかけとなりました。

AAスクール

(Architectural Association School of Architecture)

世界的に有名な建築系の大学。150年以上の伝統があり、英国で最も古い。独特の学習システムと高い指導レベルで、世界各国から学生が集まる。著名な建築家を数多く輩出していて、日本からの留学生も増えている。他の大学卒業後や、社会人を経験してから入学する学生も多い。

●AAスクールウェブサイト（英語）：<http://www.aaschool.ac.uk/>



訪れるしよ(人)



クリシャンさん
(ケニア出身)

3週間の小白倉での生活と活動の集約である、もみじ引き祭りが思い出深いです。祭りのために制作した数々の遊具や紅葉の木を担いだり、押ししたり、引っ張ったりして、集落の人たちと学生全員が一丸となりました。文化や言葉、年齢の違いが消えたその瞬間に共有した空間こそが、私たちがしつらえたとても美しい建築だったと思います。



カロリーナさん
(コロンビア出身)

作業を進めるうちに気がついたことは、誰がどこをデザインしたかということあまり重要ではなく、地元の人が親しみをもてる物であるということが大事だということです。小さな建物でも、繰り返し補修したり改善したりすることで、たくさんの記憶と歴史が刻まれます。そして、物を制作すること以上に大切なことは、お祭りに参加し、集落内でいっしょに生活することで、家族の一員として受け入れてくれる小白倉の気さくな気質に触れたことでした。

迎えるしよ(人)



江口 克子さん
(小白倉・65歳)

今回は6か国、9人の学生たちが1日だけ、私の家にホームステイしてくれました。みんな、夕食を好き嫌いなく食べてくれました。毎回、ほとんどの学生が残さないで食べてくれるのがうれしいです。

以前は、ホームステイをした学生を連れて長野県小布施の北斎館や善光寺に連れて行ったこともあります。好奇心旺盛な学生が舐めるように観察していたことが今でも忘れられません。

集落の住民は、学生を集落の一員として受けとめます。だから特別扱いはしません。それが17年間続く秘訣かもしれないですね。

合宿研修でのコミュニケーションは、歓迎会から始まります。このときの学生たちには、まだ硬い表情が拭いきれないところがありますが、集落の皆さんからの温かいサポートや集落行事への参加などで少しずつ心と心が寄り添っていきます。

そして、最後のお別れパーティーでは、お互いが涙を流しながら、別れを惜しみました。

コミュニケーション



改修には地元の人とのコミュニケーションが欠かせません。(写真右) 交流会では言葉が通じなくても、ジェスチャーなどでコミュニケーション！(写真上)



笑顔と涙にあふれたワークショップも、小白倉最大のイベント“お別れパーティー”で無事閉幕。



小白倉にて9月初旬に行われる「もみじ引き祭り」

現在の交流は、17年間で培った実績と信頼関係があるからこそ成り立っています。例えば今年のワークショップは、今まで建築した施設を改築するもので、集落内の変化を感じながら現状に合わせたものに作り変える作業となりました。住民との交流も毎年の恒例です。集落のこれからの未来について深く語り合うなど、年を重ねるごとに深い関係を築いています。

ワークショップ

今年の活動のメインは、過去に作成した3つの施設の改修でした。経年劣化や豪雪で大きく損傷した施設に新しい命を吹き込みました。

活動するのは、雪の降らない国に住む学生がほとんどですが、学生たちは冬の小白倉を調べ、施設が厳しい冬に耐えられるよう、また、大がかりな雪囲いの手間がかからないようなデザインにしました。そこには集落の皆さんを思う学生の優しさが込められています。

長年の調査や研究の積み重ねが、機能的で景観に溶け込むようなデザインを生み、そこで暮らす集落の皆さんが気軽に立ち寄れる憩いのスペースとして機能しているのです。

バス停 (1997年制作)



見晴らし台 (2003年制作)



水飲み小屋 (2000年制作)



●白倉ランドスケープワークショップホームページ (英語) : <http://www.koshirakura.org/>

水道事業のお知らせ

平成23年度水道事業決算と平成24年度上半期の業務状況をお知らせします。

■問合せ：上下水道局事務係 ☎757-6531

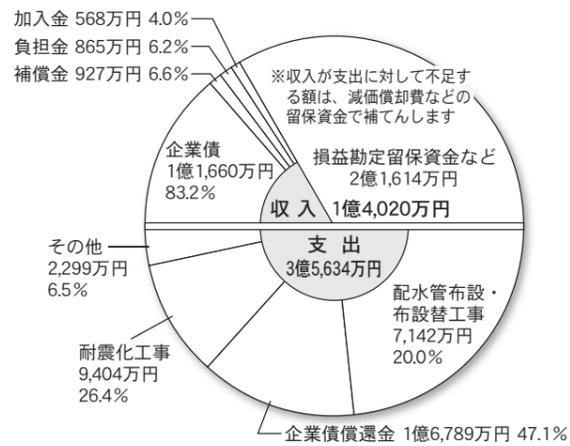
(業務量)

1. 給水栓数.....12,207栓
2. 年間総給水量3,582,687m³
3. 一日平均給水量9,789m³
4. 主な建設改良事業
 - ・配水管布設及び布設替工事.....18件

23年度決算

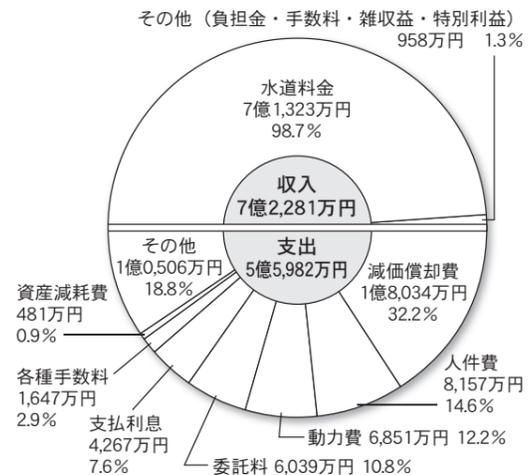
資本的収入及び支出

(税込)



収益的収入及び支出

(税抜)



24年度上半期の業務状況

給水業務量の状況

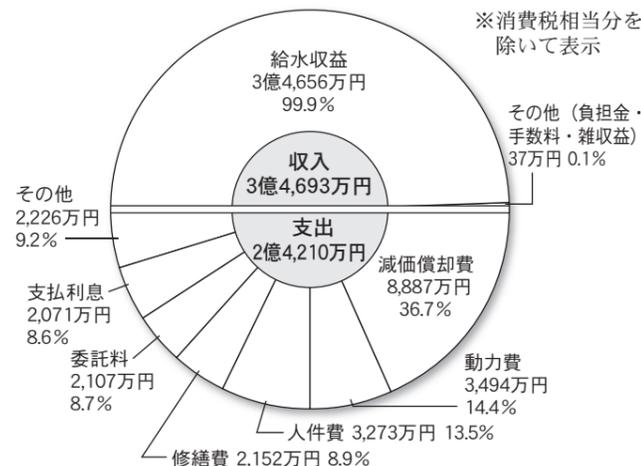
平成24年 4月1日～9月30日

区分	24年度上半期	23年度上半期	比較		
			増減	比率(%)	
給水栓数(栓)	12,210	12,151	59	0.5	
給水量	総量(m ³)	1,795,574	1,771,421	24,153	1.4
	一日平均(m ³)	9,812	9,680	132	1.4

※給水栓数は調定件数(平均)
※給水量は、調定水量

損益計算書

平成24年 4月1日～9月30日



交流を深めてきた江口さんと江頭さん。これからの小白倉、これからの交流について、2人がその思いを語りました。

何の知識も技術もない素人集団が小白倉で国際交流活動を始めて17年という月日が過ぎました。多くの人々の協力と支援に深く感謝しています。

これまでのことを思い起こしてみると、交流とは人と人とのお互いの信頼の延長線上にあるのではないかと思えます。今も過去に訪れた多くの学生たちとつながりながら、ときどき往来して情報を交換しています。

当委員会ではこれから更に広い視野に立って、多くの国々の学生と広い年代層で国際交流活動をしていきたいと思っています。しかし、メンバーも高齢化が進んでいるので、新しい力を求めています。国際交流や建築に関心がある人はぜひご連絡ください。



白倉国際交流委員会 江口 通博さん (小白倉・62歳)



AAスクール教授 江頭 慎さん (ロンドン在住・48歳)

小白倉は、地形・自然・集落・民家・コミュニティ・人の魅力など研修に必要なものが全て揃っています。世界的にみても非常に珍しく貴重な場所だと思います。

現代の建築家は、決められた予算に合わせてモノを作ります。学生たちには、いきなり図面を作成するのではなくて地域の特性や住んでいる人たちの人柄に触れながら、自由に、大きなスケールでものを見る目を養ってほしいです。建物に人が合わせていくのではなく、その建築物に関わる多くの人の思いを形に変え、長く愛着を持ってもらえるような施設を作り出せる建築家になってほしいです。そのためには小白倉の体験が役立ちます。

そして、地域の人たちといっしょに自立した集落として、全国のモデルになるような活動をしていきたいですね。

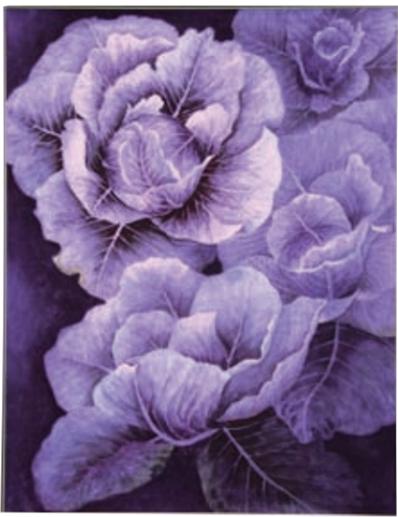
小白倉は、来年から新たな取組みを始める予定で、これからも地域を守るための挑戦を続けます。十日町市の山間地域は、少子高齢化・過疎化、保育園や学校の統廃合など、地域のコミュニティを継続するにあたり、さまざまな課題に直面しています。小白倉集落の経験やこれまで培ってきたものが、こういった課題解決のヒントになるはずです。

第45回 十日町市美術展

問合せ
生涯学習課 ☎757-8918

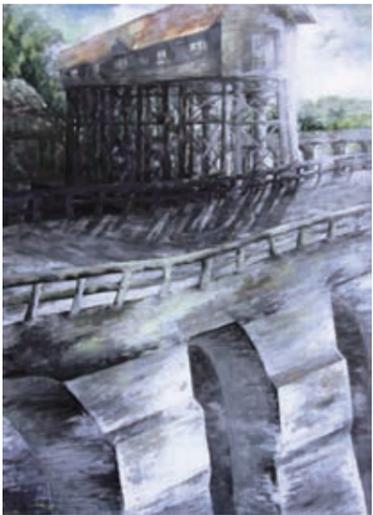
10月20日(土)〜23日(火)の4日間、第45回十日町市美術展が市民体育館で開催されました。今年は8部門に230人から279点(日本画11、洋画53、版画9、現代美術34、彫刻9、工芸17、書道35、写真11)の応募があり、審査の結果54点が入賞しました。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

日本画



- ◆市展賞
〔紫〕
内山美恵子 (小千谷市)
- ◆奨励賞
瀬沼哲夫 (小千谷市)
- ◆佳作
関川捷次 (小千谷市)

洋画



- ◆市展賞
〔晩秋土堰堤〕
根津一良 (尾崎)
- ※作品は左
- ◆奨励賞
原進 (稲荷町3北)
- 角山正 (上新田3)
- 大淵利夫 (小千谷市)

- ◆新潟日報美術振興賞
井上美代子 (下川原町)
- ◆佳作
関口耕二 (袋町中)
- 丸山京子 (千歳町2)
- 高野しげ子 (南魚沼市)
- 久保田久子 (河内町)
- 小林幸一 (津南町)

彫刻



- ◆市展賞
〔祝金婚『絆・若き許嫁』〕
庭野雅弘 (田中町本通り)
- ◆奨励賞
曾根知子 (新座3)
- ◆佳作
中林賢次郎 (学校町2)

版画

- ◆市展賞
〔十石十色II〕
松本山丹 (中島町)



- ◆奨励賞
室橋浩一 (長岡市)
- ◆新潟日報美術振興賞
小川仁 (長岡市)
- ◆佳作
阿部松三 (大黒沢1)

現代美術



- ◆市展賞
〔ガンジーとキング牧師は…〕
中 豊和 (稲葉)
- ◆奨励賞
村山三智男 (高田町3西)
- 小林千夏 (十日町総合高校)
- ◆新潟日報美術振興賞
保坂さつき (姿2)
- ◆佳作
田村友紀 (十日町総合高校)
- 石田成美 (十日町総合高校)
- 茂野正明 (上野)

写真



- ◆市展賞
〔明日へのマーチ〕
田口正樹 (木落)
- ◆奨励賞
須藤 功 (下町)
- 斎藤馨爾 (本屋敷)
- 清水 正 (木島)
- 根津正喜 (田川町2)
- 大島 実 (津南町)
- ◆新潟日報美術振興賞
樋熊義則 (下町)
- ◆佳作
鈴木洋一 (松代)
- 樋熊フサ子 (新座4-2)
- 小野塚久 (田中町本通り)
- 樋口芳一 (荒屋)
- 津端 保 (津南町)
- 山内正胤 (学校町1)
- 和田明子 (倉俣)
- 山田里美 (十日町総合高校)
- 小坂幸平 (稲荷町西)

書道

- ◆市展賞
〔王維詩〕
西潟浩平 (福島)
- ◆奨励賞
庭野美奈子 (本町6-3)
- 樋口ゆかり (上川町)
- ◆新潟日報美術振興賞
泉澤芳久 (南魚沼市)
- ◆佳作賞
杉本千晴 (南新田町2)
- 島田美穂 (新座3)
- 山岸玲子 (越ヶ沢)



工芸

- ◆市展賞
〔青釉 大鉢〕
村山大介 (伊達3)
- ◆奨励賞
山内正胤 (学校町1)
- ◆新潟日報美術振興賞
徳永隆男 (本町7-2)
- ◆佳作
五十嵐江美子 (小荒戸)



新病院は [新潟県立十日町病院整備基本計画] 地域中核病院のモデル病院を目指します

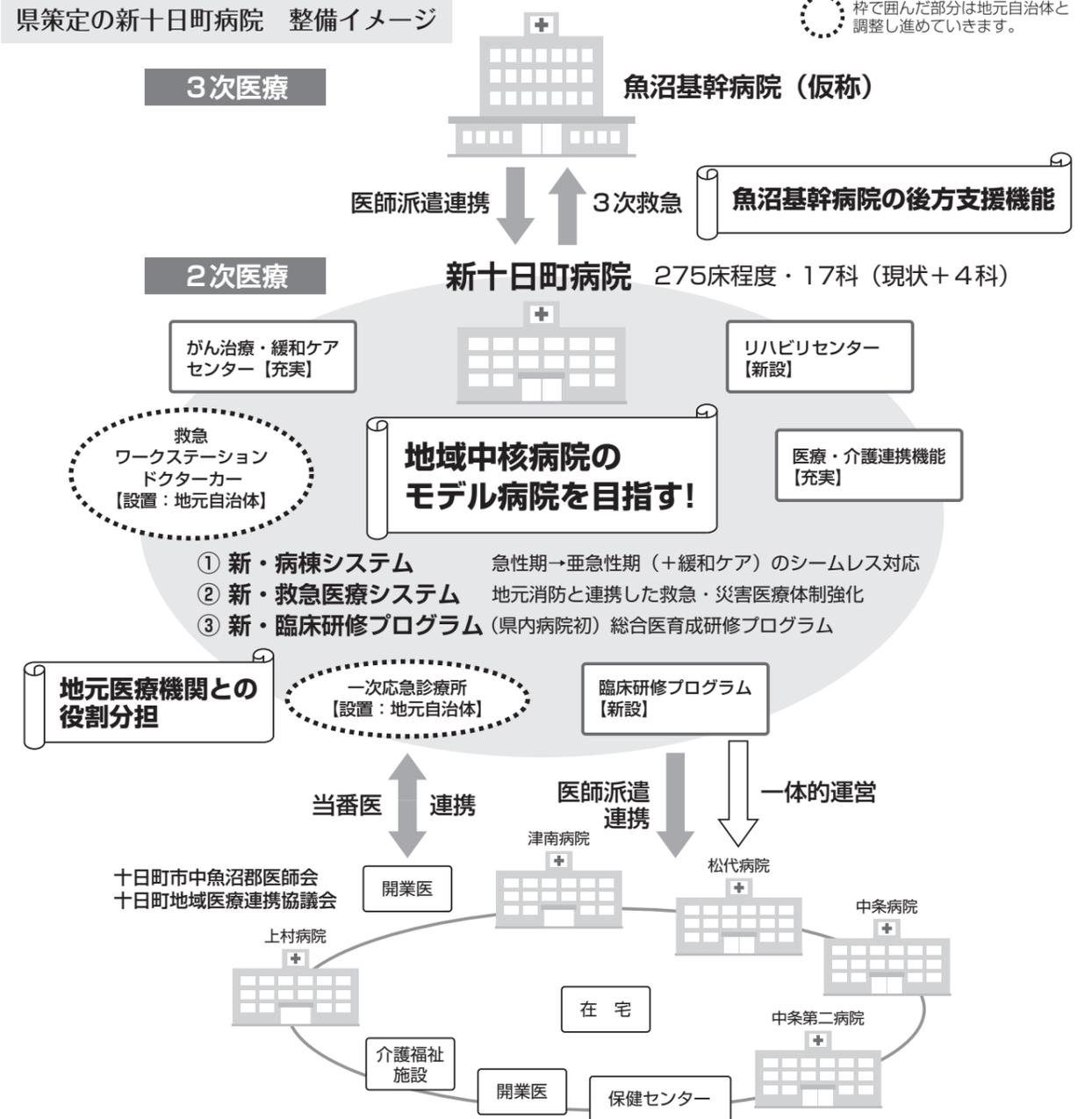
■問合せ：地域中核病院建設推進室 ☎757-3187

新潟県では、6月20日から7月3日の間に「新潟県立十日町病院整備基本計画」(案)に対する意見募集を行いました。その結果を踏まえ、県が整備基本計画を策定しましたのでお知らせします。なお計画では、現在地で平成25年度着工、平成27年部分開院を目指すとしています。

詳細については、新潟県のホームページ、市役所地域中核病院建設推進室及び各支所市民生活課で閲覧できますのでご利用ください。

ピックアップニュース

県策定の新十日町病院 整備イメージ



枠で囲んだ部分は地元自治体と調整を進めています。

「新潟県立十日町病院 整備基本計画」の概要

第1章 新病院整備の基本的な考え方

〈新病院の位置付けと役割〉

(1) 地域中核病院のモデル病院

地域完結型医療を基本とした地域中核病院のモデル病院
(2) 魚沼基幹病院(仮称)との連携と役割分担
魚沼基幹病院(仮称)や地域医療機関との連携のもと、入院治療を必要とする二次救急を担い、一般急性期からリハビリなどの亜急性期までの医療を提供

〈基本方針〉

(1) 患者本位の信頼される病院
(2) 患者などにやさしい病院
(3) 周辺環境と調和し利便性の高い病院
(4) 働きやすさと効率化を目指す病院
(5) 働く人にやさしい病院
(6) 地域に根ざした病院
(7) 環境の変化に柔軟に対応できる病院
(8) 地震、災害などに強く安全性の高い病院
(9) 高度情報化に対応する病院
(10) 省エネ・経済性に配慮した病院

第2章 新病院の整備概要

〈新病院の診療機能〉

- ① 地域医療の確保・充実
 - ・入院は急性期から亜急性期を担当、外来は患者ニーズに対応した専門外来を開設
 - ・周辺医療機関などとの連携により、地域の中核的役割と魚沼基幹病院(仮称)の後方支援機能を担う
- ② 地域連携の機能強化
 - ・病院と病院・病院と診療所の連携の中心的役割を担うための地域連携機能を整備
 - ・患者の病態に応じた円滑な移動環境を確保するため、地域連携パスを整備
 - ・高度診断機器を整備し、周辺医療機関からの検査依頼に対応
- ③ 患者サポート体制
 - ・患者窓口機能の一本化と医療対話仲介者の配置
- ④ 救急医療の機能強化
 - ・二次救急医療を担う
 - ・休日一次応急診療所(地元自治体設置)との連携
 - ・救急隊員が常駐する救急ワークステーションとの連携
- ⑤ 新消防本部庁舎のヘリポート活用
- ⑥ がん医療の充実
 - ・緩和ケア病棟の設置と地域の

がん治療・緩和ケアセンター的機能を整備

(4) リハビリセンター機能

リハビリセンターを設置し、急性期(亜急性期を含む)リハビリテーション、外来リハビリテーション機能を整備

(5) 特殊診療機能

産婦人科と小児科の充実及び地域の産産期医療機能を整備

(6) 腎不全医療(透析)

地域内の慢性期人工透析実施医療機関との連携による人工透析機能を整備

(7) 災害医療センター機能の確保

災害医療支援チーム(DMAIT)を保有し、地域災害医療センター機能を確保

(8) 医療・介護の連携

地元自治体などが実施する在宅医療を支援する機能を整備

(9) 臨床研修指定病院

研修医にとって魅力ある臨床研修プログラムを検討実施し、研修環境を整備

その他の機能(医師などのスタッフ確保)
魅力ある臨床研修プログラム

〈新病院の施設規模〉

(1) 診療科
17科を基本とする(状況の変化により、見直す場合があります)
総合診療科、内科、神経内科、心療内科、漢方内科、外科、整形外科、脳神経外科、小児科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科 ※太字は新規追加

(2) 病床数

一般病床275床程度

(3) 施設面積

2万平方メートル程度

(4) 用地面積

1万7千平方メートル程度

〈新病院の設置場所〉

十日町市高山地内(現在地)
〈新病院の建設計画〉
平成25年度着工及び平成27年部分開院
〈新病院の運営主体〉
平成27年を目途に運営主体を決定

第3章 部門別整備計画については割愛しています

お楽しみ企画!!

知っていますか?とおかまの

こんなところ、あんなところ



すっかり秋も深まり、お出かけにも良い季節になりました。「知っていますか?とおかまのこんなところ、あんなところ」と題して、今回は各地域から1題ずつ選んだ、意外に知らないモノを写真問題として企画しました。応募は簡単、ヒントを手がかりに下記に掲載された写真と同じ場所に行って、写真を撮って送るだけ。ご家族で、仲間内で、わいわい楽しみながら十日町を発見してください。

十日町地域



ヒント：石彫シンポジウムの作品の一つ。姉妹都市イタリアコモ市の作家が両市の友好の継続を願い、作りました

川西地域



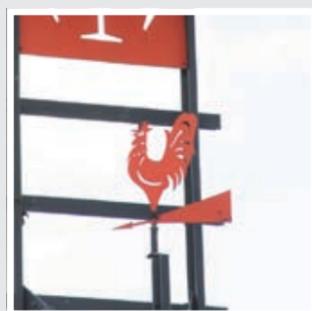
ヒント：柏崎からの玄関口のシンボリックな存在の橋。一度は目にしたこともある人も多いのでは?

中里地域



ヒント：これは人形?それとも土器?大地の芸術祭の真っ赤な作品

松代地域



ヒント：松代地域の中心部にある風見鶏。松代高校生は毎日見ているかも?

松之山地域



ヒント：新潟県の名水に選ばれている清水。醸造用水として使用されてきた名水は、来館者?の喉を潤しています

◎ルール説明

ヒントを頼りに5か所の写真をすべて撮影のうえ、電子メールでお送りください。
 ※ズームでなくても構いませんが、同じようなアングルで撮影してください
 ※他人の写真を使用するなど、転載は認めません
 ※カメラはコンパクトカメラでも携帯カメラでも構いません
 ※受信容量の制限から、写真5枚で2MB以下にしてください

全問正解者の中から抽選で5人に1,000円分の図書カードをプレゼントします。当選者は1月10日号の市報で氏名を公表させていただきます。

◆**応募方法**：12月10日(月)までに、「写真」を添え電子メールで下記に応募してください。応募の際は、電子メールアドレス・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号もお忘れなく。また、併せて市報への感想や要望もお寄せください。

◆**応募**：koho@city.tokamachi.lg.jp

◆**問合せ**：企画政策課秘書広報係 ☎757-3112

【県民意見の提出状況】 意見の提出者は227人、件数は337件で、意見の概要は次のとおりです。

意見内容 (件数の多い順)	件数	割合	主な意見
運営主体	213件	63.2%	県立県営維持、運営主体の早期決定 ほか
駐車場スペースなどの確保	26件	7.7%	十分な駐車スペースの確保 ほか
医療機能	20件	5.9%	医療機能の充実、ヘリポートの設置 ほか
医師などのスタッフ確保	17件	5.0%	医師などのスタッフ確保の具体策 ほか
施設規模	15件	4.5%	診療科・病床数の増 ほか
松代病院のあり方	12件	3.6%	松代病院のあり方、連携 ほか
施設整備	12件	3.6%	施設機能の充実、スペースの拡充 ほか
建設地	2件	0.6%	建設地の条件、要望 ほか
周辺整備	2件	0.6%	周辺道路・駐車場整備 ほか
その他	18件	5.3%	地元自治体の役割、住民への情報提供 ほか
計	337件	100.0%	

【県民意見の整備基本計画への反映状況】

意見の反映状況	件数	備考
I 反映したもの	21件	意見反映件数 37件
II 一部反映したもの	0件	
III 既に記述済みのもの	16件	
IV 今後の検討とするもの	50件	
V その他記述を変更しなかったもの	245件	
※ 質問など	5件	
計	337件	

【県民意見の主な内容と県の対応】

反映状況	主な意見の内容	県の対応
I	医師確保の対策、取組みをどう考えているか。	臨床研修プログラムの導入などにより、医師確保に万全を期すとともに、スタッフ確保について、計画に追記します。
	現行と同じ病床数の根拠を示してほしい。	将来推計人口や医療需要の見込みにより現状と同数としました。今後、説明する機会を設けます。
III	ドクターカーも計画に加えてほしい。	救急ワークステーション機能にドクターカーも含まれており、連携して運用します。
	ゆとりのある病室にしてほしい。各階に車椅子用トイレを設置してほしい。	患者などにやさしい病院として整備を進めます。
IV	現在の駐車場はとても狭い。冬期も配慮した十分なスペースを確保してほしい。	敷地の拡張を含め地元自治体の協力を得ながら、費用対効果を検証した上で、十分な駐車スペースの確保を検討します。
	松代病院との連携について具体性が欠けている。	松代病院は当面現状を維持し、将来的には十日町病院との一体的運営を図っていく方針です。
V	現時点で運営主体が決まらず病院建設が可能か。運営は、県立県営すべき。	運営主体は、病院建設後に指定管理者を決定する方法もあります。公設民営を排除しないこととし、平成27年を目途に経営面及び人材確保面で安定的な医療提供が可能な運営主体の選定作業を行い、この間、混乱を招くことがないように運営します。
	ヘリポートを病院屋上に設置してほしい。	積雪期間の維持管理に課題があり、ドクターカーの運用効果の方が高いため、現段階ではヘリポートは設置しないこととしました。

ピックアップニュース

ピックアップニュース

会 柏崎市文化会館アルフォーレ (柏崎市)
レ (柏崎市)
他 5日は記念講演会「私たち

**「いのち・愛・人権」
柏崎展パネル展示**

人権問題に関する理解を深める展示会です。
日 12月5日(水)〜10日(月)午前9時〜午後5時(5日は午後1時から、10日は午後1時まで)
会 中央公民館
無料
問 若月 (☎090-7428-0558)

**十日町市芸術協会
第22回チャリティ展覧会**

市立ギャラリーの実現を目指して、会員の作品を展示・販売します。
日 12月1日(土)・2日(日)午前9時〜午後8時(2日は5時まで)
会 中央公民館
無料
問 若月 (☎090-7428-0558)

無料
日 12月12日(水)までにハローワーク十日町へ
会 県立魚沼テクノスクール
無料
問 025-794-2410

**「いのち・愛・人権」
柏崎展パネル展示**

人権問題に関する理解を深める展示会です。
日 12月5日(水)〜10日(月)午前9時〜午後5時(5日は午後1時から、10日は午後1時まで)
会 中央公民館
無料
問 若月 (☎090-7428-0558)

**十日町市芸術協会
第22回チャリティ展覧会**

市立ギャラリーの実現を目指して、会員の作品を展示・販売します。
日 12月1日(土)・2日(日)午前9時〜午後8時(2日は5時まで)
会 中央公民館
無料
問 若月 (☎090-7428-0558)

募集

の生活に見る被差別部落の技術と文化」開催、時間…午後3時〜4時50分、講師・川元祥一さん(作家・ルポライター)
問 柏崎市市民活動支援課 (☎0257-23-5111)

**県立魚沼テクノスクール
ビジネス実務科
平成25年1月入校生募集**

パソコン操作の基本と事務スキルの習得を目指します。
日 平成25年1月8日(火)〜4月3日(水)平日午前9時30分〜午後4時10分
会 十日町パソコンカレッジ
対 就職を希望する人
無料※テキスト代などの自己負担あり

**「いのち・愛・人権」
柏崎展パネル展示**

人権問題に関する理解を深める展示会です。

日 12月5日(水)〜10日(月)午前9時〜午後5時(5日は午後1時から、10日は午後1時まで)

会 中央公民館

無料

問 若月 (☎090-7428-0558)



～お知らせ・ガイド～

催し・講座

劇団御の字第28回公演・20周年記念本公演第2弾「ニルガネの告白と、続々のお話」
日 11月17日(土)午後7時30分〜、18日(日)午後2時〜
会 中央公民館
無料
問 二瓶 (☎090-7816-7734) またはホームページ (http://onnoji-okoshi-yasu.com/)

十日町剣友会創立60周年記念剣道講演会「ただ一撃にかける」
 講演会の後、講師による剣道特別講習会も開催します。
日 11月17日(土)午後2時〜(開場は1時)

市総合体育館
無料
内 講演会「ただ一撃にかける」講師・栄花直輝さん(第15回世界剣道選手権大会全日本男子強化コーチ、北海道警察本部)
問 十日町剣友会・根津 (☎752-2837)

第7回フォト企画妻有写真展

日 11月18日(日)〜25日(日)午前9時30分〜午後7時(日曜日・祝日は5時まで、25日は4時まで)
休 19日(月)
会 情報館
無料
問 生越 (☎756-2281)



**第3回気象セミナー
天候変動を読む!**

日・会 ①11月19日(月)、②11月22日(木)午後7時(開場は6時30分) ①松之山自然休養村センター、②千手中央コミュニティセンター
無料
定 各30人
内 ◎講演「今年の春から秋の

第18回里山学会

天候を振り返って」
 ◎独自気象観測ネットワークを活用した農業
 ◎農業支援気象情報システム「のうくらうど」体験
 セミナー※ノートPC、iPadを無償貸出
 講池田徹さん(気象予報士、株気象サービズ代表取締役社長)
問 池田 (☎761-7302)

**体験交流施設のつとひ
新そばの会**

日 11月25日(日)午前10時〜

**新潟県里親会 魚沼支部
里親を募集しています**

里親は親の病気や家庭の事情など、さまざまな理由から家庭の温もりに恵まれない子どもを自分の家庭に迎え入れ、愛情を持って養育する人のことで、子どもの幸せのために大切な役割を果たしています。制度の詳細は最寄りの児童相談所または里親会に問い合わせてください。
問 新潟県里親会魚沼支部 (☎025-792-2691)

福祉・健康

**YO-UBE
笑いヨガ体験会**

笑いヨガの呼吸法を合わせた新たな健康法「笑いヨガ」。心も体も健康になれる笑いヨガをぜひご体験ください。
日 11月17日(土)午前10時〜11時30分
会 中里総合センター
対 幼児からどなたでも
無料 100円(小学生以下無料)

平成24年度 子ども博物館Ⅲ 「縄文クッキーづくり」

冬の子ども博物館は、クリやクルミ、トチの実などを使って縄文クッキーをつくり、実際に食べてみます。

日 12月8日(土) 午後1時30分〜3時30分(受付1時20分〜)

対 小学4〜6年生

料 500円(材料費)

定 先着10人(保護者の参加可)

他 道具と材料は博物館で用意します。汚れてもよい服装で参加してください

会・申・問 11月24日(土)までに、申込書(対象者には学校で配布済み)に参加費を添えて博物館 (☎757-5531)



オール新潟ロケの映画試写会決定

8月前半に市内13か所で撮影した映画「彼」が完成し、全国に先駆けて試写会が開かれます。当日は、猪浦直樹監督の舞台挨拶もあります。

日 11月24日(土)第1部：午後1時〜、第2部：午後7時〜

会 情報館

料 無料

問 十日町市ロケ応援団事務局 (十日町市観光協会内 ☎757-3345)



県民医療安全相談窓口のご案内

医療に関する患者や家族などからの心配、疑問などの相談に看護師が対応します。

日 平日午前10時〜正午、午後1時〜3時

相 談窓口 ☎025-280-5781、F025-285-5723、電子メール：ng1040220@pref.niigata.jp

他身近な窓口として、保健所でも相談を受け付けます

問 新潟県福祉保健部医務薬事課 医療指導係 (☎025-280-5184)

内 認知症の話、懇談会
講 金子裕美子さん(社認知症の人と家族会の会新潟支部代表)

会・申・問 11月15日(木)までに特別養護老人ホーム三好園・金沢 (☎756-2106)

日 11月25日(日)午後1時〜2時30分

ジェネリック医薬品についての講演会です。

**自衛隊父兄会十日町支部から
陸上自衛隊高等工科大学
生徒募集のお知らせ**

○受験資格
15歳以上17歳未満の男子
平成8年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれた者

○受付期間
推薦：12月7日(金)まで 一般：平成25年1月7日(月)まで
お申込み・資料請求・お問い合わせ先
自衛隊新潟地方協力本部 長岡出張所 TEL0258(33)0256



第8回 市民スポーツ大会結果

☎スポーツ振興課 ☎756-5013

10月8日(体育の日)を中心に、第8回市民スポーツ大会が開催され、大勢の参加者がさわやかな汗を流しました。各競技の優勝選手・チームを紹介します。(敬称略)

大会名	種別	優勝	大会名	種別	優勝		
2012十日町 RUN・ランリレーカーニバル	ランびっこ	小学低学年男子	島田成大(城ヶ丘XC)	第28回ジュニアバドミントン大会	シングルス	小学3・4年生男子	源藤友人(十日町バドミントン少年団)
		小学低学年女子	鈴木笑未(城ヶ丘XC)			小学3・4年生女子	山賀友代(松代ラヴォールBT)
		小学高学年男子	山田駿平(城ヶ丘XC)			小学5・6年生男子	澤潟士以(十日町バドミントン少年団)
		小学高学年女子	林春季(城ヶ丘XC)			小学5・6年生女子	安部空羽(西地区スポーツ友の会)
	4x100m	ファミリー	城ヶ丘ボーイズ(村山凛、池田隆汰、大平昂耶、櫻井太貴)			中学生男子	武田涼馬(松代ラヴォールBT)
		一般	川中OB(庭野勇吾、星名来紀、高橋智哉、渡貴多聞)			小学生男子	澤潟士以・田畑澤頼(十日町バドミントン少年団)
	クロスカントリースカント	ファミリー	城ヶ丘ボンパーズ(山田駿平、島田優太、尾身大地、関口樹)	小学生女子	関谷雅衣・中村陽菜(松代ラヴォールBT)		
		一般	チームアロンα(関口友基、保坂涼太、佐藤隆平、村山蒼哉)	中学生男子	武田涼馬・柳歩夢(松代ラヴォールBT)		
	フットサル大会		NNC	秋季市民バドミントン大会	シングルス	男子A	中山雄介(川西クラブ)
	テニスシングルス大会	男子A	小川拓海(協会Jr)			男子B	武田涼馬(まつだい)
		男子B	長谷川勝己(LTC)			女子	春日歩美(十日町高校)
		女子A	阿部澄(YUTC)			ダブルス	男子A
女子B		池田奈央(協会Jr)	男子B				細井幸雄・武田翼(まつだい)
男女混合9人制バレーボール大会		十日町クラブ	剣道競技大会			ダブルス	女子
第48回市民体操競技大会	小学生男子個人総合	高野翔大(馬場小学校)		小学校低学年	丸山太一(十日町)		
	小学生女子個人総合	高野真佑(馬場小学校)		小学校高学年	樋口遼汰(十日町)		
	中学生女子個人総合	鈴木結依(南中学校)		中学校男子	小海謙太(十日町)		
宮沢杯・小山杯争奪バスケットボール競技会	一般男子	TKB TRIBE	一般・高校	樋口秀夫(十日町)			
	一般女子	オールディーズ	空手道競技会	幼児・小学校1・2年男子形	岡村翼(東小学校)		
	シニア	GG's		幼児・小学校1・2年女子形	藤田涼花(西小学校)		
ソフトテニス大会	男子の部	宮沢佳吾・根津具隆(十中OBクラブ)		小学校3・4年男子形	井口尚也(水沢小学校)		
	女子の部	高木香織・岩田幾久美(リバーウエスト)		小学校3・4年女子形	野上結羽(中条小学校)		
	婦人の部	桑原麻衣・関口麻莉子(LST)		小学校5・6年男子形	藤田舜士(西小学校)		
市民スポーツの日卓球大会	中1男子	佐藤俊之介(川西中学校)		小学校5・6年女子形	中尾美咲(西小学校)		
	中1女子	宮澤菜那(十日町中学校)		中学生男子形	福島治樹(中条中学校)		
	中2男子	小宮山永(中条中学校)		中学生女子形	矢野智夏子(下条中学校)		
	中2女子	丸山佳乃(川西中学校)		幼児・小学校1・2年男子組手	岡村翼(東小学校)		
	一般男子	富井和輝(川西クラブ)		幼児・小学校1・2年女子組手	江村ほのか(津南小学校)		
	一般女子	相崎幸子(下条クラブ)		小学校3・4年男子組手	井口尚也(水沢小学校)		
学童野球大会	小学校5年生以下	千手タイガース		小学校3・4年女子組手	池田桃子(中条小学校)		
	小学校6年生	AYファイターズ	小学校5・6年男子組手	井口史也(水沢小学校)			
400歳野球大会	小学生男子組手	福島治樹(中条中学校)	小学校5・6年女子組手	小野島怜美(松代小学校)			
	小学生女子組手	戸邊いつみ(松之山中学校)	中学生男子組手	福島治樹(中条中学校)			
	中学生男子組手	戸邊いつみ(松之山中学校)	中学生女子組手	戸邊いつみ(松之山中学校)			
	市民ハイキング	行き先長野県・乗鞍岳	参加者数53人				
	市長杯争奪ゲートボール大会	むつみ					
《その他のスポーツ大会結果》							
相撲競技大会	団体	上野小学校	第17回川西ソフトバレーボール大会	TEAM HOSAKA			
	小学1・2年生	関真成(東小学校)	中里バレーボール大会	6人制レディースの部	MAX'S L		
	小学3年生男子	登坂凌也(上野小学校)		9人制の部	MAX'S		
	小学3年生女子	高橋海月(上野小学校)	中里テニス大会兼高木杯	男性の部	池田隆夫		
	小学4年生	佐藤豪(吉田小学校)		女性の部	井之川智子		
第41回郡市柔道大会	小学5年生	滝澤海斗(十日町小学校)	第18回まつのやま湯鳥駅伝大会	小学生の部	松小がんばるぞ!		
	小学1・2年生	中村優彦(十日町小学校)		中学生の部	仮面ライダーポーズ		
	小学3・4年生	高橋颯汰(水沢小学校)	ゆとりの部	三省の風			
	小学5・6年生	佐久間夢月(千手小学校)	第40回健康マラソン	参加者数	188人		
	中学生2・3年生	風巻光(津南中等教育学校)					
一般・高校・中学生女子	数藤亜希(川西中学校)						
一般・高校軽量	桑原光希(津南柔道会)						
一般・高校重量	西野慎(十日町市柔道会)						
ソフトボール大会	オールウェーズ						



十日町病院耳鼻咽喉科 臨時休診のお知らせ

11月26日(月)・27日(火)は耳鼻咽喉科が休診となります。ご理解とご協力をお願いします。

☎十日町病院経営課 ☎757-5566

子育て

男女共同参画推進委託事業「子供の健やかな成長を進めるために⑤」講話と座談会

ひきこもりや不登校など、学校が苦手な子どもについて不安に思い、悩んでいませんか。「社会参画への意識づけ」をテーマに講話を聞いて、同じように悩んでいる人と話をして不安を解消しましょう。

日12月8日(土)午後2時〜4時
会中央公民館
無料
定20人

講 蕪澤文隆さん(長岡市スクールカウンセラー)
申・日12月6日(木)までにフオルトネット代表・関口☎752-4306または、企画政策課協働推進係☎757-3693

ポリオ追加予防接種のお知らせ

不活化ポリオの追加接種(4回目の接種)が10月23日から定期接種となりました。

幼児安全法支援員養成講習会

日11月24日(土)・25日(日)午前9時〜午後4時
会本町分庁舎
対15歳以上で全時間受講できる人

¥1,500円(テキスト代・保険料)
定先着30人
内こどもに起こりやすい事故の予防と手当て、こどもの病気への対応

申・日11月16日(金)までに日赤十日町市地区(十日町市社会福祉協議会内)☎750-5010

「ぐらぶい」お茶会

新しくできた子育てグループです。気楽にわらべ歌を

スポーツ

十日町体力づくり支援センター 体験教室・イベント

【11月運動プログラム体験会】
日11月2日(金)〜30日(金)
会十日町体力づくり支援センター

対生後6か月〜大人
¥4回受講…5,000円
1回受講…1,500円

他教室内容やバス利用については問い合わせください

【祝日施設一般開放】
日11月23日(勤労感謝の日)午前10時〜午後5時
間十日町体力づくり支援センター☎758-3343

くらし相談

農地パトロールを行います

農業委員会では、過去に農地から宅地などに転用した土地の履行調査を11月12日(月)から市内全域を対象にパトロールします。これからも農地の違反転用や不法投棄の防止に

十日町税務署から 説明会のお知らせ

十日町税務署では、所得税の青色申告決算書の作成などについて、次のとおり説明会を開催します。

【営業所得関係】

- 日①12月3日(月) 午後1時30分～3時
- ②12月4日(火) 午前10時～11時30分
午後1時30分～3時

会①松代総合センター

- ②中央公民館
- ※都合のよい会場に出席してください

【農業所得関係】

- 日12月6日(木) 午前10時～11時30分、午後1時30分～3時
- 会十日町農業協同組合本店
- 問十日町税務署 ☎752-3181

定期点検のため、11月29日(木)・30日(金)は休館します。

千年の湯臨時休館

●電話受付 11月16日(金) 18日(日) 午前10時～午後7時
(16日は午後1時～)

●受付電話番号 ☎025-263-3060、☎025-5-261-3279 ※期間中のみ

●新潟大学五十嵐キャンパス(新潟市)
●電話受付 11月16日(金) 18日(日) 午前10時～午後7時
(16日は午後1時～)

●新潟県弁護士会 ☎025-222-5533
●新潟県弁護士会 ☎025-222-5533

全国大会出場おめでとう

10月18日(木)、川西支所で秋季各種全国大会に出場する選手の壮行会が行われました。大会・選手は次のとおりです。(敬称略)

第43回ジュニアオリンピック陸上競技選手権大会

日10月27日(土)～28日(日)

会日産スタジアム(神奈川県横浜市)

写真左から田邊千夏(十日町中)、片桐瞬(川西中)、志賀聖子(松之山中)



も努めていきます。
●農業委員会事務局 ☎763-2515

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書は年末調整・確定申告まで大切に保管を

日本年金機構では、平成24年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人に、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を11月上旬に発送しました。

国民年金保険料は、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額を軽減

減することができます。その際、本人のほか家族の保険料を支払っている場合も併せて控除が受けられます。

年末調整や確定申告の際にはこの証明書(または領収証書)を添付する必要があります。ですので大切に保管してください。

なお、10月1日から12月31日までの間に今年はじめて保険料を納付する人については、翌年2月上旬に控除証明書が送付されます。

●控除証明書専用ダイヤル ☎0570-070-117、または六日町年金

事務所国民年金課 ☎025-716-0800

国有財産を売却します

国有財産を一般競争入札で売却します。入札に必要な手引書は12月3日(月)まで長岡国道事務所まで交付しています。また、現場説明会を12月4日(火)午前10時30分から開催します。現地に集合してください。

●土地 ①四日町新田266-4(249.87㎡)、②四日町新田267-4外1筆(515.19㎡)

●申込期限 12月11日(火)午後5時まで

●入札日時・場所 12月19日(水)午前11時～長岡国道事務所

●国土交通省長岡国道事務所 経理課 ☎0258-36-4561

復興支援・住宅エコポイントの予約申込み受付中

復興支援・住宅エコポイントは、エコ住宅の新築やエコリフォームをした場合にポイントが発行され、被災地の産品や製品などと交換できる制

新潟県弁護士会から相談会のお知らせ

【高齢者の住まいトラブル10番】

日11月16日(金)午前10時～午後4時

●有料老人ホームや高齢者専用賃貸住宅の入居一時金、保証人、契約、解約などに関する弁護士無料電話相談

●相談電話 ☎0570-073-165 ※当日のみ・予約不要

●外国人のための一斉相談会 日11月17日(土)午前10時～午後4時

●新潟県弁護士会(新潟市) 外国人を対象とした英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、タイ語、タガログ語、ウルドゥ語、シンハラ語による面談・電話無料法律相談

●相談電話 ☎0570-045-533 ※当日のみ・予約不要

●新潟県弁護士会 ☎025-222-5533

新潟県知事選挙 開票結果

任期満了に伴う新潟県知事選挙が、10月21日(日)に行われました。今回の選挙では3人が立候補し、即日開票の結果、泉田裕彦氏が当選しました。十日町市における、投開票結果は、次のとおりとなっています。

県知事選挙開票結果(得票数)				(敬称略)
候補者名	いずみだ 裕彦	ひわたし しじお	マック赤坂	合計
得票数	27,079	1,633	370	29,082

十日町市の投票率				
	選挙当日有権者数(人)	投票者数(人)	棄権者数(人)	投票率(%)
男	23,611	14,164	9,447	59.99
女	25,176	15,243	9,933	60.55
合計	48,787	29,407	19,380	60.28

十日町市長及び 十日町市議会議員 一般選挙の日程が 決定しました

平成25年4月30日任期満了に伴う「十日町市長及び十日町市議会議員一般選挙」の日程を、次のとおり決定しましたのでお知らせします。

●告示日：平成25年4月14日(日)

●投票日：平成25年4月21日(日)

※立候補予定者説明会は3月下旬を予定しています

●市選挙管理委員会 ☎757-3191

証明書自動交付機をご利用ください

自動交付機の利用は、窓口で申請書を記入する必要がないため、待ち時間が短縮でき、さらに窓口よりも手数料が安くなります。

簡単 早い
安い 便利

【稼働日時と設置場所】

●稼働日時 毎日午前8時～午後8時
※土・日曜日、祝日も稼働します
※12月31日～1月3日は休止します

●設置場所 市役所本庁舎1階(正面玄関の風除室内)

【使用できるカード】

- ・住民基本台帳カード
- ・印鑑登録証

【利用の前に登録手続きをお願いします】

自動交付機の利用を希望する人は、事前に窓口で手続きをしてください。

●申請者 利用者本人のみ(代理不可)

●登録に必要なもの

- ・住民基本台帳カード、または印鑑登録証
- ・写真付きの本人確認書類(運転免許証、パスポートなど)
- ・印鑑(認印可)
- ・数字4けたの暗証番号

【交付できる証明書と手数料】

証明書の種類	手数料	
	自動交付機	窓口
住民票(本人及び同じ世帯員のもの)	250円	300円
印鑑登録証明書(本人のもの)	250円	300円
戸籍証明書(本籍が十日町市で本人のもの)	400円	450円
戸籍の附票(本籍が十日町市で本人のもの)	250円	300円

※全て最新ののものに限ります

●市民生活課市民年金係 ☎757-3116

寄付ありがとう

10月25日届出分まで（敬称略）

- とおかまち応援寄附金＝猪飼達也（長岡市）、今村周（神奈川県藤沢市）、秋山透（埼玉県さいたま市）、宮入紀彦（神奈川県川崎市）、宮入窈子（神奈川県川崎市）、餘吾実千代（東京都葛飾区）
- 平和基金へ＝原水爆禁止十日町市協議会（500,000円）
- 情報館へ＝狭間秀夫（兵庫県宝塚市）、十日町市聴覚障害者福祉協会、村山博（稲荷町3本通り）、北鏡坂有志の会、富井栄一（上野）、金山有紘（霜条）、星名い志（上野）、関口久子（西浦町西）、近藤キク（加賀糸屋町）、小島文（高田町3西）、中沢政廣（美雪町2）、滝澤和平（上川手）庭野勇吉（高田町3南）、阿部和誉（本町6-1）、後藤麻衣子（千葉県柏市）

**事業主の皆さんへ
個人住民税は特別徴収で**

給与所得者の個人住民税の納付は、事業主による特別徴収（給与天引き）が原則です。現在、県と市町村では対象のすべての事業主から、特別徴収を実施してもらおうための取り組みを行っています。特別徴収の適正な実施を図るため、11月30日までの期間で、特別徴収未実施事業所への訪問や業界団体への依頼を行っていますので、ご理解をお願いします。

☎ 税務課市民税係 ☎757-3716

就職ガイダンスにいがた2013

県内企業による合同企業説明会です。※申込み不要

日 11月27日（火）午後1時～4時
30分※入退場自由

会 朱鷺メッセ（新潟市）

対 来年3月大学などの卒業予定者、平成22年3月以降に大学などを卒業した人

他 参加企業／80社

※参加企業など詳細は新潟県ホームページをご覧ください（就職ガイダンスにいがたで検索）

☎ 県労政雇用課 ☎025-280-5270

11月12日（月）～25日（日）

「女性に対する暴力をなくす運動」期間です 一人で悩まず相談してください

配偶者やパートナーからの暴力、セクシュアルハラスメント（性的嫌がらせ）、ストーカー行為、性犯罪などは女性の人権を侵害するものであり、決して許される行為ではありません。このような問題でお悩みのときは、ぜひ相談してください。

相談内容	相談窓口	電話番号	開設時間
配偶者やパートナーからの暴力	新潟県女性福祉相談所（配偶者暴力相談支援センター）	☎025-381-1111	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
	DV・児童虐待相談フリーダイヤル	☎0120-26-2928	毎日 午前9時～午後10時
	新潟県男女平等推進相談室	☎025-285-6605	月～金曜日 午前11時～午後6時（受付は午後5時30分まで）、土曜日 午前10時～午後5時（受付は午後4時30分まで）
	十日町市子育て支援課	☎757-9169	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
配偶者やパートナーからの暴力、ストーカー被害、性的嫌がらせ	女性被害110番	☎025-281-7890	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
	十日町警察署	☎752-0110	月～金曜日 午前9時～午後5時45分
女性の人権問題	女性の人権ホットライン（全国共通番号）	☎0570-070-810 ☎025-229-0211（PHS・IP電話用）	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
	新潟地方法務局十日町支局	☎752-2575	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
職場での性的嫌がらせや性別による差別	新潟労働局雇用均等室	☎025-288-3511	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
女性の総合相談	女性相談専用電話（十日町市企画政策課内）	☎757-3701	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

☎企画政策課協働推進係 ☎757-3693

地籍調査（町界町名整理） 事業について お知らせします



☎都市計画課地籍調査係 ☎757-3342

平成22年度から市街地を15計画区に分割し、順次地籍調査を進め、併せて分かりやすい住所表示に変更しています。

市街第1計画区の住所表示が変更になります

●市街第1計画区
（該当行政区：山本町1丁目～5丁目）
平成22年度から着手した市街第1計画区である、山本・山本町地区の地籍調査が完了し、12月3日に登記が完了します。

それに伴い、同日をもって山本・山本町地区に居住の皆さんの住所が変更になります。

当該地区の人には概要をお知らせしましたが、住所変更手続きに必要な各種証明書や手続きのしおりなどは、12月上旬ごろに該当する人や事業所などに郵送します。（新旧地番対照

表や手続きのしおりは市ホームページでも見ることができます）

- 変更例
- 変更前表示：十日町市山本〇〇番地
十日町市山本町××番地
- 変更後表示：十日町市山本町一丁目〇〇番地
十日町市山本町二丁目△△番地
十日町市山本町三丁目××番地
十日町市山本町四丁目AAA番地
十日町市山本町五丁目BBB番地

市街第2～5計画区の進捗状況

●市街第2計画区
（該当行政区：本町1丁目上、本町西1丁目、袋町東、袋町中、袋町西、十日町栄町、昭和町1丁目）

平成23年度から調査を開始した市街第2計画区については、関係機関との日程調整の結果、登記完了（住所表示変更）が平成25年秋ごろの見込みとなりました。

●市街第3計画区
（該当行政区：本町1丁目下、本町東1丁目、本町2丁目、本町3丁目、宮下町東、宮下町西、諏訪町、神明町、関口樋口町、水野町、若宮町）

平成24年度から調査を開始した市街第3計画区については、当初平成26年度に登記完了の予定でしたが、関係機関と日程調整の結果、登記完了（住所表示変更）が市街第2計画区と同じく平成25年秋ごろの見込みとなりました。

●市街第4計画区
（該当行政区：高田町1丁目、高田町2丁目、昭和町2丁目、昭和町3丁目、西寺町、七軒町、加賀糸屋町、泉町、駅通り）

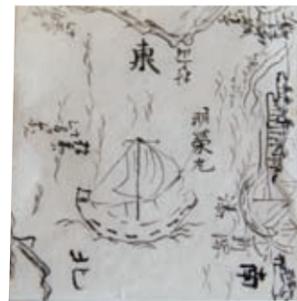
●市街第5計画区
（該当行政区：本町4丁目、本町5丁目、昭和町4丁目、稲荷町1丁目、稲荷町2丁目、稲荷町3丁目東、稲荷町3丁目南、田中町東、田中町西、田中町本通り、西浦町東、西浦町西（旭町））

平成25年度から調査に入ります。
※地籍調査の進捗をはかるため、2つの計画区を同時に実施する予定です
※調査に入る前に関係者へ案内文書を送付するとともに、説明会を開催しますので、参加をお願いします

また、円滑な調査のために現地調査前に隣接の土地所有者と筆界（境界）について話し合いをお願いします。

も現れました。六箇村船坂の徳永家（大坂屋）もその一軒ですが、松之山郷から魚沼郡一帯に貸し出し、繁盛していたようです。

天保12（1841）年、大坂屋にゆかりのある啓助は、上田の「熊木の兄さ」に誘われて新潟での芝居興行に衣装方として同行することになり、5月1日に道具を整え出立しました。翌2日、新潟に着くと、実は芝居興行は蝦夷地（北海道）の松前で行うのだと知



松前に渡った歌舞伎興行
衣装方の記録①
船坂・徳永家文書「懐中録」

江戸時代中期になると、村々でも芸能文化が花開き、祭礼奉納にことよせ、芝居興行を催すようになり、芝居用の貸衣装屋

らされました。しかも役者は既に松前に出帆したこと、啓助は大いに驚きました。松前で興行すると言えば大坂屋は衣装を貸さないと考えた熊木の計らいだったのです。

本当に採算が取れるのか、啓助は太夫元・熊木・世話人の金多賀屋と連日話し合いましたが、熊木の熱意に負け、仕方なく松前へ行く決心をしました。そして18日、一行は明栄丸という船に乗り込み、松前を目指して日本海を北上していききました。（続く）

■問合せ・博物館

☎757-5531



熊木村

くまきのあそび

（クイズの答えは27ページ）

ときめき ネットワーク

「越後農援隊」越後の農業を広めたい

雪下になんじんジュースなどの販売を手掛け、20年前に父が創業した会社で営業企画の仕事をしています。父の年齢のこと、この地が誇れる農業をもっと広めたいとの思いで、8年前に地元に戻ってきました。

雪下になんじんは、この地が誇れる商品の一つ。無添加で良質ななんじんを材料にしたこの商品は、首都圏や関西の百貨店を始め海外の高級スーパーでも高い評価を得ています。海外では「雪下」ということが理解されないなど、なんじんの説明に苦戦しつつも、商談を進めることにおもしろさを感じます。これからも自社の商品価値を落とさないように、世界へ挑戦していきたいと思っています。

市内に日本最大の雪下になんじんの雪室があれば、地域が発展すると思います。高齢化に直面する中でチャンス逃さず、農業発展のために力を注いでいきたいです。



猪俣 光弘さん
1981年生
（旬いち粒 勤務）

先月の小野塚裕子さんからのバトンタッチ

できることから、
やってみよう

●問合せ：生涯学習課 ☎757-8918

【今月のテーマ】

家読のすすめ

「家読」は読書を通して家族のコミュニケーションを図ろうという試みです。学校での「朝の読書」をきっかけとした読書の習慣を家庭にも広げ、家族で感想を話し合うことで、家族のコミュニケーションを深められたら、との思いから家読の推進がスタートしました。

また、学校での朝の読書は集中して授業に入れるなど生活リズムの向上に寄与しています。家読はこうした読書の効用を家庭にも取り入れ、生活リズムの向上にもつながる活動として、

国民運動「早ね早おき朝ごはん」の趣旨にも沿った活動です。

読書は個人的な活動ですが、感想を話し合ったりすることで、コミュニケーション能力や読解力、表現力を高めることにもつながります。家読は、子どもも大人もいっしょに成長し心の豊かさを育む活動でもあるのです。

家読のやり方に特に決まりはありません。基本は“読んだ本について家族で話す”ということだけです。それぞれの家庭の事情に合わせて、習慣的に本をめぐる会話を楽しみましょう。同じ本を読めば会話がいつそう盛り上がります。推進の指針として参考になるのが、子どもたちが考えてくれた5つの家読の約束です。

《子どもたちが考えた家読の約束》

- ① 家族で同じ本を読もう
- ② 読んだ本で話そう
- ③ 感想ノートをつくろう
- ④ 自分のペースで読もう
- ⑤ 家庭文庫をつくろう



地産地消 新鮮 おいしい
農家の皆さんが丹精込めてつくっています。

十日町産を食べよう！

No.27 そばいなり



※千年の市じろばた（中央町）で、1個90円で販売

おいなりさんの中身は、そばも合うと驚かされる一品。小腹が空いたときやお酒の後などに最適です。

そばいなりは、千年の市じろばたで平成18年から販売され始めました。この一品が生まれたきっかけは、併設のレストランで提供するそばが余ることがあり、その活用方法を探る中で、生まれたものです。

現在では、一日に500個以上売れることもある人気商品となっています。その人気は、先月、南魚沼市で行われた国際ご当地グルメグランプリで、総合第5位に入賞したほどです。

こだわりは、地元産のそばのみを使用していること、じっくり煮て味付けした油揚げに合う、味付けしたそばを詰めていること。十日町市を代表するご当地グルメに成長しつつあるそばいなりを、ぜひお試しください。

〈おいしい食べ方〉そのまま、または温めてください。

●問合せ：農林課農業企画係 ☎757-3120

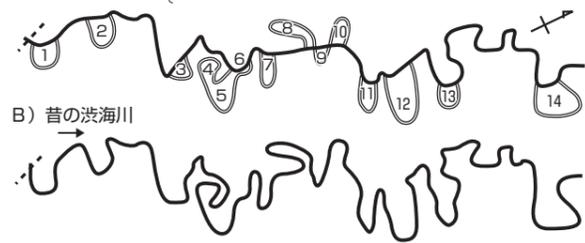


このような大自然が作り出した流れは、農民に耕地不足や洪水被害といった害と試練を与え、た。江戸時代前期から明

の流れるは、農民に耕地不足や洪水被害といった害と試練を与え、た。江戸時代前期から明



渋海川の瀬替え
A) 今の渋海川 注: 今の渋海川、首の河床。現在水田など



治期にかけて曲流部を埋め立てて耕地とし、その代わりに直線の新しい流れを作り出す「瀬替え」の工事が14か所で行われたのです(左図)。300年にもわたる血涙を絞るような難工事を通して良田約30ヘクタールを得ました。



暮らしの護身術

～健康食品の送りつけ商法～ 8

大学生の花子が帰宅すると、祖母うめがふさぎ込んでいました。

《花子》おばちゃん、どうしたの？

《うめ》さっき、知らない会社から電話があって、注文した健康食品を送るって言わんで。オラ、注文した覚えはないやんだども、録音してあるって言われてそ。それでも必要ないって断ったら、詐欺だから裁判するって言わんそ。だっけん、恐くなって送ってもらうことにしたんだ。明日、代金引き換え払いで発送するから、3万8千円用意するように言われたんだどもそ…。

《花子》会社の名前とか、電話番号とか聞いた？

《うめ》言ってたけども、分からねかった。

《花子》この電話機は、発信元の電話番号の履歴が残るのよ。相手の電話番号が分かるかもしれないわ。とにかく、市役所の消費生活相談窓口にご相談しましょう。

アドバイス 注文していない場合は、「注文してません」とはっきり言って電話を切りましょう。それでも商品が送られてきた場合は、送り主の住所・会社名・電話番号をメモし、商品を受け取り拒否した上で、市役所の消費生活相談窓口にご相談ください。

【注意情報】本年度、投資に関する相談が全相談件数の1割を超えています。「カンボジアの農業耕作地の使用権」、「ソフトウェア」、「証券」、「仏像」の販売などです。代わりに買ってくれたら高値で買い取るなどの「おいしい話」にはご注意ください。

●問合せ：十日町市消費生活相談窓口
(産業政策課商工振興係内 ☎757-3740)
平日/午前9時～午後4時

連載コーナー

▼今号は、川西地域の小白倉に光を当てた特集でした。6月10日号は松代地域の特集でしたが、これらは市報リニューアル後の、地域の魅力を引き出すという取り組みの一環です。また、その内容は、市全体にとっても意義のあるものになっています。そして、この地域特集は、支所の担当者が素材の選定から、取材、写真撮影、編集までほとんどの作業を行います。特集は、一つのことを掘り下げて記事にしますので、取材をしていて新たな気づきや学びが多くあります。その気づきをアピールしようという奮闘しているわけです。内容とともに、そんな職員の姿勢が伝われば幸いです。

▼「なかさと食の文化祭」は出品していた料理に、必ず地元産の食材を一品以上使うことがルールです。今年もたくさんの方から出品いただきました。出品料理には作り手などが書かれた料理カードがつき、出品者の皆さんが、その料理をどんな風に作るのか、思い出などを添えてもらっています。一枚一枚読んでみると、「母が作った味を思い出して作り出す」や「孫が喜んでくれます」。また、「家族の健康を考えて」と作った料理が家族の皆さんをはじめ、誰かのことを思っ作っていることが伝わり、おなか以上に心が満腹、幸せな気分になりました。

あつたわ

(石)

わが家のアイドル(4歳未満の幼児)募集中!
申込み・問合せは企画政策課秘書広報係 ☎757-3112まで



齋藤 歩ちゃん
さいとう あゆむちゃん
平成23年8月1日生まれ
四日町2
(写真左)

友太(ゆうた)お兄ちゃんといつもいっしょの歩ちゃん。秋は2人でお芋掘り遠足に参加しました。来年はそろって保育園に入園予定で今からドキドキです。

あいどるきゃつ

89



栢森 友花ちゃん
かやもりともかちゃん
平成21年8月3日生まれ
昭和町1

いつもダンスやおままごとをして遊んでいる友花ちゃん。ママが買ってくれた子ども用の包丁でお手伝いするのが大好きです。また家族でディズニーランドに行くのが楽しみです。

元気なお年寄りを紹介し、健康の秘けつなどをうかがいます。

和顔愛語

～はつらつ おじいちゃん～

3



高木 平八さん(十日町栄町・99歳)

今月100歳を迎える高木さん。以前は自身でも高木無雨の雅号で川柳を詠んでいて、川柳仲間からは「100歳」をテーマにした作品集が届きました。目も耳も健在で、ときおり届く絵ハガキなどの小さな文字もメガネなしで読んでいます。楽しみにしているのは、毎晩のお酒とデイサービスでの仲間との会話。長生きの秘訣は、冗談を言うなど「明るく過ごすのがなにより」とのことです。

元気予報

8020運動で歯つぴーすまいる!

8020運動とは、「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動です。市では、「生涯自分の歯でおいしく食べて、楽しく生き生き過ごせる」ことを目標とし、8020運動を推進しています。本年度、「いきいき人生よい歯のコンクール」で表彰を受けた春日謙造さん(82歳)は、歯の健康のために次のことを実践しています。

- ① 間食は決まった時間に食べる
- ② 歯みがきは電動歯ブラシの他に、デンタルフロスや歯間ブラシ、舌ブラシなどの清掃用具も活用する
- ③ 年に1回は、かかりつけ歯科医で歯石や歯の汚れを取り除く
- ④ 口の中で気になることは、早めにかかりつけ歯科医に相談する

春日さんは28本全て自分の歯で、

問合せ 健康支援課母子保健係 TEL757-9759

連載コーナー

「硬いものでも何でも食べられ、趣味の書道と野菜作りを楽しんでいます」と、満面の笑みで話しました。永久歯は、失うと二度と生えてきません。春日さんの実践例を参考に、できることから取り組み、自分の歯を守りましょう。

※十日町市歯科保健計画は、市ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください

【コンクールの受賞者】
新潟県母と子のよい歯のコンクール
○優秀賞：宮澤弘江さん・陽和さん(北新田2・写真左中・左下)
※3歳6か月児健診でむし歯のなかった母子の中から推薦
新潟県いきいき人生よい歯のコンクール
○奨励賞：西川勝二さん(四日町3・写真左上)
○奨励賞および8020推進財団理事長賞：春日謙造さん(春日町1・写真右上)

市内 食が人気だった「第5回十日町産業フェスタ2012」

10月20日(土)・21日(日)：キナーレ・クロステン

今年のテーマの「職・織・食—Shockingだぜえ！」の中で、食が一番人気でした。十粟町シフォンケーキ秋コレクションでは、用意された350セットがあっという間に完売。子どもたちも、おしゃべりを楽しみながら楽しそうに食べていました。
(📷南雲信二さん)



川西 元気を届けてきたよ！

10月19日(金)：健康倶楽部たちばな（仁田）

橘保育園の園児が「健康倶楽部たちばな」を訪問。元気いっぱいの踊りや、かわいらしい小さな手での肩もみなどに、涙を流して喜んでくれる人も。おじいちゃんおばあちゃんからは、お礼に手作りノートがプレゼントされました。



十日町 ガイドと巡る街中の面白史跡たち

10月10日(水)：中心市街地

市街地にも史跡がたくさんあるということで、観光ガイドの会の案内によりその歴史に触れてもらうイベントが開催されました。参加者は、身近にあった知らない歴史に興味津々でした。(📷金子又市さん)

【23ページ「歴探！」くずし字村名クイズ答え】
…控木村



十日町

無料水泳指導で楽しく水遊び

10月16日(火)：十日町体力づくり支援センター



市内の園児を対象とした無料水泳指導が年間を通じて行われています。16日には慈光保育園の園児18人が参加。施設長の上村紗智さん(34歳)は、「幼い子ほど、水にすぐ慣れます。落水時の身を守るためにも参加してほしい」と話しました。

十日町 強すぎる！パラリンピック出場選手！

10月17日(水)：吉田中学校

ロンドンパラリンピック出場の樋口政幸さん(鉢出身)が生まれ故郷で講演。事故に遭ったときのつらい気持ちや、車椅子マラソンとの出会いなど、盛りだくさんのお話がありました。子どもたちからの質問攻めの後、最後に腕相撲をした中学生は、あっという間に負かされてしまいました。(📷門脇洋子さん)



中里

10月27日(土)：中里ショッピングセンターユーモール

「なかさと食の文化祭」に、53人・4グループが計97品を出品し、正月ごっつお御膳や秋野菜を使った料理などがテーブルに並びました。来場者は作り方をメモしたり、出品者にコツを聞いたりしながら、交流を楽しんでいました。

十日町 駅地下ギャラリーに石彫が登場

11月1日(木)～：十日町駅地下ギャラリー



駅はまちの玄関です。そんな十日町駅の地下連絡通路に石彫作品がお目見えしました。作品は「十日町石彫シンポジウム」の招へい作家と、市民彫刻教室から発足した「十日町石彫会」会員が制作したものです。石彫のまちを象徴する、新たな駅の顔が誕生しました。

松之山 都会のオーナーたちが貸農園で稲刈り

10月13日(土)～14日(日)：湯山ふる里貸農園

湯山ふる里貸農園の稲刈りには、子どもから大人まで都会のオーナーたち75人が参加しました。13日は、地元の女性陣が腕を振った昼食に舌鼓を打った後、お米の出来具合を確かめながら稲刈り作業を楽しみました。



松代 交通安全の願いを音楽にのせて

10月27日(土)：松代総合体育館

交通安全大会に約800人が集まりました。第1部の講話では交通安全について楽しく学び、第2部では和太鼓演奏に舞踊、県警音楽隊とカラーガード隊のマーチング演奏などに歓声が上がっていました。





リンパンのかんじ



南雲 ^{りお} 璃力さん (1年)

気に入っているところは、真ん中にある金色のひこうきです。がんばったところは、おりがみをのりではったところや、えのぐやクーピーで絵をかいたことです。



よるのまち



南雲 ^{ひづる} 日鶴さん (2年)

月の上にネコがいたら、かわいいと思いい、ネコを月や星の上にのせたところを工夫しました。段ボールをこまかく形通りに切るところをがんばりました。



ジュニア芸術祭

89

貝野小学校



さけさけひまわり!



樋口 ^{せいゆう} 聖悠さん (3年)

工夫したところは、ひまわりの色とつるです。ひまわりの色はクレヨンを使って、点々でかきました。つるは曲がっている様子が分かるようにかきました。



へちまの世界



吉樂 ^{りな} 理名さん (4年)

「へちまの世界」に行ったところをかきました。大きいへちまをしゅつかくしたり、つるに登って遊んだりしている様子が伝わるようにかきました。

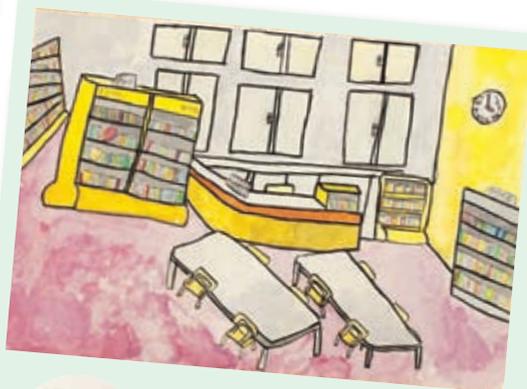


かけまわった廊下



井ノ川 ^{たけろ} 越さん (5年)

つつい走ってしまっ廊下を描きました。教室の戸を本物と同じようにぬれました。光が当たるところはうすく、かげになるところはく、工夫しました。



本をたくさん借りた
図書室



桑原 ^{かずき} 和希さん (6年)

本が好きなので、図書室を描きました。本を1冊ずつ色分けしてぬったら、本物みたいになりました。テーブルや本棚の立体感が出るように、よく見て描きました。

市民の動き

■ 人口 58,969人 (-59) 男 28,679人 (-24) 女 30,290人 (-35)
■ 世帯数 20,147世帯 (-4) 10月末現在 () は前月からの増減